

J-bridge イスコートプログラム

J-BR!DGE

**DIGITAL
TRANSFORMATION**

ACCELERATION

PROGRAMME



SEPT 2021 – MAR 2022

JETRO
Japan External Trade Organization



SUNWAY®

SUNWAY
UNIVERSITY 

プログラムの特徴

ジェトロでは、オープンイノベーション推進のため、日本企業と海外企業のデジタル技術（DX）を活用した連携・協業を支援しています。本プログラムでは、提携先機関であるSUNWAY iLABSが大手財閥のネットワークを活かし、マレーシア企業との連携・協業を目指す日本企業に対し、ビジネスマッチング、メンタリング等のハンズオン支援を提供します。

1

DX推進支援 プログラム

デジタル技術（DX）を活用し、マレーシア企業との連携・協業を目指す日本企業のための支援プログラム

2

市場調査

マーケット概況、社会課題、参入障壁等、市場参入に向けた情報提供

3

事業戦略 アドバイス

各社のビジネスモデルに合わせた事業戦略のアドバイス

4

ビジネス マッチング

協業、技術提携、共同開発、POCに向けたパートナー発掘のためのB2Bマッチングの手配

5

Sunway エコシステム

大手財閥Sunway社のエコシステムやネットワークを活用したハンズオン支援

プログラム内容

本プログラムに参加することで、以下のサポートメニューをご利用・ご活用いただけます。
全てのプログラムはオンラインで実施します。

メンタリング

個別メンタリング

- ✓ 経験豊富な専門家による1対1のメンタリング及び市場ブリーフィング
(計6回程度を予定)

ビジネスマッチング

ビジネスパートナーの紹介

- ✓ ローカル企業とのビジネスマッチングのサポート
(計5回程度を予定)

ワークショップ

ビジネスソリューション ワークショップ

- ✓ 参入課題やビジネスチャンスを探るため、市場トレンドや規制等について状況提供。
(計3回程度を予定)

ピッチングイベント

ピッチングイベント

- ✓ ローカル企業向けピッチマレーシアのスタートアップ、ベンチャーキャピタル、パートナー候補、研究機関等を対象にピッチを実施
(計1回程度を予定)

- ✓ Sunway社向けピッチイベントPOC提案に係るプレゼンを実施。選考1社に対し、Sunway社が同社エコシステムを活用したPOCサポートを用意
(計1回程度を予定)

*Sunway予算による独自プログラム

募集概要



実施期間

2021年9月～2022年3月



実施方法

オンライン



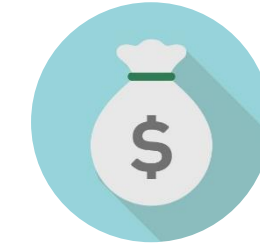
言語

英語



募集件数

5社程度



参加費

無料

スケジュール（予定）

		8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
募集期間	事業申込			☑	8月31日（火） エントリー締切																				
	面談審査				☑	9月7日（火）頃 面接審査																			
	結果通知																								
プログラム期間	メンタリング																								
	ビジネスマッチング																								
	ワークショップ																								
	ピッチイベント																								

対象分野



エドテック

テクノロジーによる教育環境
の変革推進、等



ヘルステック

慢性生活習慣病の予防や
ケアによる生活の質の向上
等



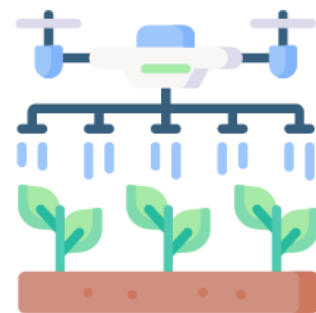
Eコマース

ビジネスのデジタル化を行
い、インターネットを通じたグ
ローバルリーチの推進、等



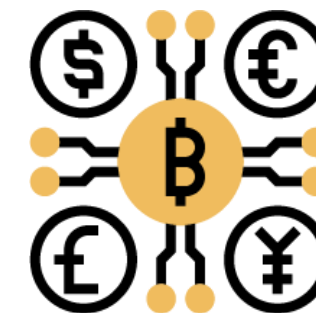
スマートシティ

テクノロジーとインフラスト
ラクチャの統合による生
活環境の質の向上、等



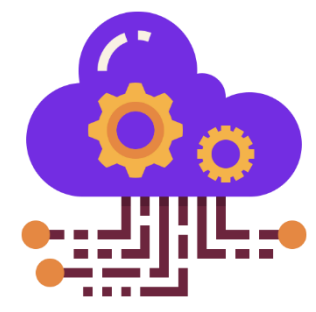
フード&アグリテック

食糧生産の最適化のため
の効率的でスマートな技
術革新の組み込み、等



フィンテック

イノベーションによるファイナ
ンスプロセスの自動化や財
務金融サービスの向上、等



ビジネスSaaS

コスト改善や業務効率化
に向けたビジネスプロセス
のデジタル化、等



カーボンニュートラル

カーボンニュートラル目
標を達成するための技
術の組み込み、等

参加要件

- 1) 日本企業（株式会社、特例有限会社、合同会社、合資会社、合名会社のみならず、財団法人、社団法人、学校法人、独立行政法人等、日本法に準拠して設立された法人、若しくはそれらの共同事業体、又はそれらの海外子会社、支社をいう。外国企業の日本法人は除く。）であること。
- 2) 海外展開のためのデジタル技術を活用した技術・製品・サービス（プロトタイプ含む）を有していること
- 3) 本事業のキーコンセプト「オープンイノベーション推進に向けた、デジタル技術（DX）を活用した海外企業との連携・協業」に合致するビジネスを志向していること
- 4) メンター、提携候補先等とのコミュニケーションを英語で取れること
- 5) 全てのプログラムに参加可能なこと
- 6) 事業成果把握のために、ジェトロが実施するアンケート等にご協力頂けること
- 7) J-Bridge会員（<https://www.jetro.go.jp/jdxportal/j-bridge.html>）であること。非会員企業からの本プログラム申込みについては、「Japan Innovation Bridge 会員規約（https://www.jetro.go.jp/ext_images/dxportal/j-bridge/pdf/j-bridge_terms2021.pdf）」に同意の上、申込締切迄に会員登録申請を行うこと。
*会員登録には審査があります。また、会員登録完了が採択要件となります。
- 8) 「J-Bridgeエスコートプログラム 利用条件」に全て同意すること。

審査基準

1



チーム

マレーシア企業との連携・協業に向けた製品改良や開発に対応した製品機能及び社内体制を有しているか。

2



ソリューション

市場投入可能なソリューションを有しており、海外企業との連携・協業による製品改良/開発/拡張等の製品機能を有しているか。

3



スケーラビリティ

実現可能な事業プランやビジネスモデルを有しており、市場シェア拡大が見込まれる分野か。ASEAN展開を見据えた事業計画であることが望ましい。

4



市場ニーズ

ソリューション/製品/サービスがマレーシアの市場ニーズや社会課題を的確に捉えているか。

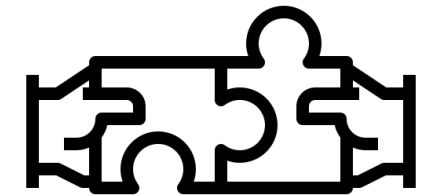
5



対象分野

8つの対象分野に関連するソリューションとなっているか。

6



Sunwayエコシステムとの親和性

(加点要素)
13のビジネスユニットを有するサンウェイエコシステムとの親和性が見込まれるソリューションやビジネスモデルであることが望ましい。

申込方法

STEP1

エントリーフォーム入力

参加要件、利用条件をご確認の上で、以下よりフォーム入力ください。

<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/mak/dxa2021>

注1) J-Bridge会員登録について

本事業はJ-Bridge会員企業向けのプログラムです。未登録の場合は、以下から会員登録手続きをお願いいたします。
会員登録申請中の企業様も本プログラムにお申込み頂くことは可能です。(会員登録完了が採択要件となります。)

<https://www.jetro.go.jp/jdxportal/j-bridge.html>

注2) 提出資料について

エントリーフォームの指示に従い、以下資料2点のアップロードもお願いします。

- ①企業ロゴ： 高解像度形式推奨
- ②プレゼン資料(英語)： 以下項目を含め、PPT/PDFで10枚程度にまとめてください。
 - ・プロダクト/サービス (どのような問題をどのように解決するか)
 - ・ビジネスモデル (市場規模や競合との比較等)
 - ・過去の実績と今後の展望
 - ・チームメンバー紹介

申込締切：
2021年8月31日(火)
23:59(日本時間)

STEP2

面談審査(英語) 2021年9月7日(火)頃を予定

申込企業を対象に採択に向けた面談審査を実施します。概要は以下の通りです。

申込企業から事業説明(15分)、質疑応答(10分) 計25分程度

※日程等詳細は申込企業に別途ご連絡します。



メンター例



Matt Van Leeuwen

Chief Innovation Officer of Sunway Group

専門分野／支援キャリア（14年）：
スタートアップ、事業開発、ビジネスモデル、資金
調達、技術移転、オープンイノベーション、ベン
チャーキャピタル、エンジェル投資



Dr Melissa Foo

Head of Sunway iLabs Ventures

専門分野／支援キャリア（10年）：
事業開発、ソーシャルイノベーション、デジタルイ
ノベーション、エンジェル投資、ベンチャーキャピタル、
起業家、官民パートナーシップ



Karen Lau

Head of iLabs Foundry

専門分野／支援キャリア（13年）：
企業イノベーション、スカウティング、ライセンス
及び買収、産学連携、技術移転、知的財産及
び特許、製薬、研究開発、商業化



Thila Vijayan

Curriculum Specialist at FutureX Talent

専門分野／支援キャリア（5年）：
Edテック、デザイン思考、ハードウェア/ソフトウェア
開発、学術教育、QA、アイデアプロトタイピング、
プロジェクト管理、社会課題解決

携先機関 : SUNWAY iLABS

SUNWAYグループはマレーシアの大手財閥の一つで、クアラルンプール近郊のSunwayエリアを中心に大学、病院、住居、ショッピングモール、テーマパーク、オフィスビルなどを所有する他、メンター、アクセラレーター、ベンチャーキャピタル、大企業との幅広いネットワークを有し、独自のエコシステムを構築しています。SUNWAY iLABSでは、同エコシステムを活用し、ビジネスのアイデア段階からビジネス化、成長へと一気通貫で支援を行っています。



One Of The Top 3
Conglomerates In Malaysia

13 Business
Units

3 Listed
Companies

50 Locations
Worldwide

16,000 Employees

【J-Bridgeエスコートプログラム 利用条件1】

1. Japan Innovation Bridge（以下「J-Bridge」といいます。）会員向けサービスであるエスコートプログラム～DIGITAL TRANSFORMATION ACCELERATION PROGRAMME～（以下「本サービス」といい、詳細は第2項に定めます。）の利用に当たっては、この利用条件（以下「本利用条件」といいます。）をご確認ください。
2. 本サービスは、ジェトロの海外企業に係るネットワーク、知見を活用することにより、海外企業との具体的な協業、連携の案件形成に向けた、申込み者の希望に合致する海外企業情報の提供、海外企業へのコンタクト、面談に係る日程調整、面談前後の助言及び情報提供等を行います。
3. 本サービスをご利用いただける日本企業等はJ-Bridge会員企業（以下「会員」といいます。）とします。
4. 会員が利用条件フォームに同意のうえ申込みを行い、これをジェトロが承諾した時点で、本サービスの利用契約が締結されます。
5. ジェトロは、本サービスに係るミーティングを、インターネット回線を通じたWEB会議システムを利用して実施することができます。この場合、会員は、以下の事項に同意するものとします。
ジェトロは、本サービスの品質向上のため、本サービスの内容の全部又は一部を録音、録画することができます。
会員がご使用のPC等の端末環境、インターネット回線及びアプリケーションの状況が、ジェトロの指定するアプリケーション（以下「指定アプリケーション」といいます。）の設定を満たしているか、ご確認ください。
<設定環境>
（1）ジェトロの指定するアプリケーションzoomもしくはTeams（変更可能性あり）のインストール
※詳細は、以下のウェブサイトをご覧ください。
<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023>
<https://docs.microsoft.com/ja-jp/microsoftteams/hardware-requirements-for-the-teams-app>
（2）マイク、スピーカーの設定
本サービスへの参加において、設定環境が満たされない場合には、映像又は音声途切れ又は停止する等、正常に本サービスへの参加を継続できないことがあります。なお、ジェトロは、設定環境についての技術的なお問い合わせにつきましてはご回答いたしかねます。
本サービスのアクセスURL、ID、パスワード等については、ジェトロからの別段の指示がない限り、第三者に開示してはいけません。
不正アクセス防止のため、アカウント名には、ご本人と分かるように氏名（フルネーム）をご記載ください。
機密性の高い情報や個人情報（氏名を除く）を共有することは、お控えください。
本サービス提供時には、第三者がPC等の画面を視認できない環境にて、ご参加ください。
本サービス提供時に資料を投影することがありますので、PC等の画面の大きい機器の使用を推奨します。
本サービス提供時のチャットの使用は、担当者が気付かない場合がございますので、原則お控えください。
本サービス提供時間の前後のスケジュールは、本サービス提供に支障が生じないよう余裕をもってご設定ください。
6. ジェトロは、会員の事前の同意を得て、本サービス及び関連するサービスを実施する過程において取得した秘密情報及び／又は個人情報を、本サービスに必要な範囲内で、「Japan Innovation Bridge 会員規約」（以下「会員規約」といいます。）記載の対象に加え、マッチング先に提供することがあります。
7. 以下に該当する場合は、ジェトロは本サービスを提供することはできません。
調査結果を会員自身ではなく第三者が利用することを想定したもの
現地企業に対して会員に成り代わり調査すること若しくはこれに類するもの又は信用調査
営業活動や銀行取引状況、非公開の資金調達状況、取引・調達状況等の調査
企業の売上、利益等の財務情報、支店数や従業員数などの企業情報（公開情報で判明するものは除く）
その他、公開されていない企業情報
会員に成り代わり、第2項の範疇を超えて企業やサービスの特性などについて説明するもの
経済秩序を乱す恐れがある、違法目的と判断される、あるいは公序良俗に反するもの
その他、ジェトロが連絡・調整・調査困難と判断するもの
8. 前項に基づくサービスの不提供により、会員が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロは会員に対し一切の責任を負わないものとします。
9. 本サービスに基づく面談がアレンジされた後で、天災、ストライキ、暴動、労働争議等の産業妨害、不可避的な事故、その他のジェトロの責任によらない不測の事態やマッチング先の都合により、当該面談のキャンセルもあり得ますことを予めご了承ください。この場合、当該面談のキャンセル等に関連して、会員が不利益等を被る事態が生じたとしても、ジェトロ、業務委託先は会員に対し一切の責任を負わないものとします。
10. 本利用条件に定める以外の事項は、会員規約における「本事業における他のサービス」として会員規約が準用されるものとします。本利用条件と会員規約に矛盾抵触がある場合には、その限度で、本利用条件が優先します。
11. 原則として代表者による同意をお願いします。同意される方が代表者でない場合には、同意を行う職務権限を有するか又は会社の委任を受けており、かつ、必要な社内手続を履践している場合に限り、同意いただくことが可能となります。

【J-Bridgeエスコートプログラム 利用条件2】

1. ジェトロは、できる限り正確な情報と有用なプログラムを提供するよう努力しております。しかし、提供した情報の正確性およびプログラムの有用性の確認・採否は、参加企業の責任と判断で行っていただきます。ジェトロおよびメンターは万が一参加企業に直接、間接に関わらず損害等が生じた場合の責任を一切負わないものとします。
2. ジェトロおよびメンターが国内外で関係先に提供した参加企業の情報等が関係先等の第三者によって不正に使用され、万が一参加企業に損害等が生じた場合、ジェトロおよびメンターは一切の責任を負わないものとします。
3. ジェトロが面談をアレンジした後で、天災、テロリズム、感染症、ストライキその他のジェトロの責任によらない不測の事態や訪問先の都合による直前の面談キャンセルもあり得ますことを予めご了承ください。その場合、参加企業が手配された渡航費、宿泊費、通訳、移動手段等について参加企業にキャンセル料支払い義務など損害が発生してもジェトロは一切責任を負いません。
4. 反社会勢力に該当しないことについて：
(現在、および、将来にわたって、自らが反社会的勢力（本条において、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」（平成3年法律第77号）第2条第2号に定義される暴力団及びその関係団体、これらの構成員、暴力団準構成員、暴力団関連企業、総会屋、社会運動標榜ゴロ、政治運動標榜ゴロ、特殊知能暴力集団等またはこれらに準じる者、ないし、これらのいずれかに該当しなくなった日から5年間を経過しない者をいいます。）ではないこと、および、次の各号のいずれにも該当しないことをご確認ください。
(a)親会社等、役員その他、名義上ないし実質的に経営に関与する者が反社会的勢力であること。
(b)反社会的勢力を所属者とし、または反社会的勢力を代理人、媒介者、ないし受託者（受託者の代理人、媒介者を含む。）とすること。
(c)反社会的勢力が経営を支配し、または実質的に経営に関与していると認められる関係を有すること。
(d)反社会的勢力を不当に利用し、または交際していると認められる関係を有すること。
(e)反社会的勢力に対し、名目の如何を問わず資金提供を行うこと、または、今後行う予定があること。
(f)自ら又は第三者を利用して、次の各号の一に該当する違法行為を行うこと。
 - i. 暴力的な要求行為。
 - ii. 法的な責任を超えた不当な要求行為。
 - iii. 取引に関し、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為
 - iv. 風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いてジェトロの信用を毀損し、またはジェトロの業務を妨害する行為。
 - v. 前各号に準ずる行為。
(g)その他、反社会的勢力と非難されるべき関係を有すること。
(2)第1条及び第2条の誓約に違反することが判明した場合、または、前項の表明及び保証に反して、反社会的勢力あるいは前項(a)～(g)の一にでも該当することが判明した場合、ジェトロは事前の通知等なしに、参加企業の本事業への参加契約を解除することができます。この場合、ジェトロは、企業が支払った参加費の償還を一切負担しません。
(3)前項の定めに基づき、ジェトロが企業の本事業への参加契約を解除した場合、解除に起因して発生した如何なる損害の賠償について、ジェトロは一切負担しません。
(4)第2項の定めに基づく解除権の行使の有無にかかわらず、企業が上記(1)の表明及び保証に反したことに起因してジェトロに損害が生じた場合、ジェトロは被った損害について、賠償請求を行います。

【J-Bridgeエスコートプログラム 秘密保持・個人情報について】

1. ジェトロ、メンターおよび参加企業は、当事者のいずれかから開示された又は本事業を実施する過程において取得された当事者のいずれかの業務上の情報（個人情報及び法人情報）を秘密として扱うものとし、開示した当事者又は情報の保有者の承諾を事前に得ることなく、これらの情報を本サービスの実施以外の目的以外に使用し、又は第三者に開示してはならないものとします。ただし、次の各号のいずれかに該当する情報は、秘密情報には含まれないものとなりますが、該当情報が個人情報に該当する場合は秘密情報として取扱うものとします。
2. 開示の時点ですでに公知の情報、又は開示後開示を受けた当事者の責によらずして公知となった情報
3. 開示を受けた当事者が、第三者から秘密保持義務を負うことなく正当に入手した情報
4. 開示の時点ですでに開示を受けた当事者が保有している情報
5. 開示を受けた当事者が、開示された情報によらずして独自に開発した情報
6. 開示した当事者が、第三者に対し秘密保持義務を課すことなく開示した情報
7. 法律の強制力を伴い裁判所又は管轄官公庁により開示を要請された情報
8. 関係先の紹介と面談アレンジを行うために必要な範囲でジェトロ、メンターが関係先に開示する情報
9. ジェトロ、メンターおよび参加企業は、本事業遂行上必要な場合のほか、秘密情報又は秘密情報を含む物件について、複製、複写、翻案、翻訳等の行為をしないものとします。
10. 本サービスに関わる個人情報は、本事業の実施および関連サービスの案内に利用します。また、ジェトロが定める「[個人情報保護方針](#)」に基づき適切に取り扱います。

JETRO

お問い合わせ先

日本貿易振興機構（JETRO）クアラルンプール事務所

担当：圓口（えんぐち）、Jian（じあん）

9th Floor, Chulan Tower, No. 3, Jalan Conlay, 50450 Kuala Lumpur

E-mail : mak@jetro.go.jp